

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名	No. 720603	臨時職員雇用事務				主管課名	職員課				
	この事務事業 の位置	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営				課長名	増岡 総一郎				
		施策	市民サービスを高める行政運営の推進									
		基本事業	職員の配置									
(1)事業の概要												
行政事務が多様化・複雑化する中、職員の業務補助や定型的な簡易事務を行い、職員の負担を軽減するため、非常勤職員の雇用を行っている。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) …数値は(9)						
						名 称		単位				
						臨時職員登録者数		人				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		募集	登録	雇用契約	社会保険・雇用保険等加入手続き	通勤費認定	就業記録表の確認					
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) …数値は(9)						
臨時職員(臨時的)						名 称		単位				
						当初雇用予定している臨時職員数(臨時的)		人				
						その指標						
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)各所属に必要なに応じて臨時職員を配置する。						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) …数値は(9)						
						名 称		単位				
						延べ雇用臨時職員数		人				
						その指標						
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)職員定数を適正に管理し、職員の資質・能力を適切に評価・処遇することにより、職務遂行環境を改善・効率化する。						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) …数値は(9)						
						名 称		単位				
						病院事業を除く正職員一人あたりの人口		人				
						意欲を持って仕事ができている職員の割合		人				
						職員の仕事ぶりの市民満足度(わからない、無回答除く)		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		人	626	802	800	800	800	800				
(6)の対象指標		人	471	456	460	460	460	460				
(7)の成果指標		人	615	588	590	590	590	590				
(8)の結果の成果指標		人	153.5	152	156	161	168	175				
		人	96.1	95.1	98	98	98	98				
		%	64.5	56.5	60	60	70	70				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	02	項	01	目	09
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	149,027	174,403	183,165	183,449	183,449	183,449				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	200	200	200	200	200				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	0	0	0	0	0	0				
	一般財源	千円	149,027	174,203	182,965	183,249	183,249	183,249				
人件費B		千円	5,500	4,940	4,940	4,940	4,940	4,940				
正職員従事時間×人数		時間×人	244×5	227×5	227×5	227×5	227×5	227×5				
正職員以外の人件費		千円	1,000	675	675	675	675	675				
その他費用C		千円	138	304	304	304	304	304				
トータルコストA+B+C		千円	154,665	179,647	188,409	188,693	188,693	188,693				
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/人	328	394	410	410	410	410				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 720603 臨時職員雇用事務	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 昭和25年頃 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 複雑多様化する行政事務に対応していくため。	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化し 職員数は削減の方向性であるため、臨時職員 変化している 内容 雇用数が増加している。	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 自治事務	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	みよし市一般職の非常勤職員の取扱いに関する要綱 行政事務が多様化・煩雑化する中、職員の補助として臨時職員を雇用する。		
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく 結びつかない	理由			
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる できない	拡大 縮小	内容		
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる できない	追加 拡充 絞込み	内容		
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない		理由 又は 内容		
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない		理由 又は 内容	今後も定員管理により職員数削減の方向であり、職員の補助として臨時職員数は必要である。	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある ない	庁内事業 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある ない	内容
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある ない		内容		
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある ない		内容		
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある ない	現状で適正 検討が必要 受益者がいない	内容		

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	行政需要が増加する中で、今後も定員管理により職員数削減を図る必要があり、非常勤職員の雇用人数は増加する見込みである。 事業の見直しや民間委託等を一層進めていく必要がある。					